

# なかしま 命

柳川市立中島小学校 校長 山田 信子

## 条件作文「マラソン大会をふり返って」



**四年 深町 らいせい**  
 ぼくがマラソン大会でがんばったことは、「最後まであきらめない」ということです。外周を走っている時、とてもきつくてあきらめそうになりました。でも、練習の時に校長先生が言われた「あきらめない」が心に届いていたから、そこで、もう一度力を出して、ゴールまで走り抜きました。とてもうれし気持ちになりました。これからも「あきらめない心」を持ち続けてがんばります。

**三年 西田 ひなた**  
 わたしは、マラソン大会でたっせいしたことが二つあります。一つ目は、じゅんいは同じだったけれども、目ひょうのタイムよりも十秒はやくなっていてうれしかったことです。二つ目は、おうえんができたことです。さいごまで一所けん命がらばっている人におうえんできたからです。

**二年 松ふじ みお**  
 わたしが、マラソン大会でがんばったことは、さいごまであきらめず走ってゴールできたことです。そのわけは、みんながおうえんしてくれました。おうえんされて元気になるれました。来年もいっしょうけんめい走ります。

**一年 田中 たいよう**  
 ぼくは、マラソンたいかいで、おうさんとおかあさんがおうえんしてくれたからタイムがちうえんできました。きつかったけどたのしかったです。

**六年 田中 希乃歌**  
 私は、マラソン大会をふり返って、自分に勝つことが出来たと思います。終ばんになっていくと、「歩きたい、あきらめたい。」と思っている自分がいました。そんな自分をすてて、あきらめず、一生けん命走り抜き、自分に勝つことが出来てよかったです。また、地域の方々や先生方の「がんばって。」という応援の声が私の背中をおしてくれて、ゴールすることが出来てうれしかったです。

**五年 田中 ひゆうが**  
 ぼくは、自己の最ぜんをつくして走ることができました。走る前に、校長先生がおっしゃっていた「人の戦いではなく、自分の記録との戦いだ」という言葉を思い出しながら走りました。その結果、自己ベストを二十四秒こう新すことができました。あきらめずに走ってよかったと思います。マラソン大会でつけた「あきらめない力」を使って、中島小学校を良い学校にしていきたいと思っています。

**三年 あおぞら 石川 れん**  
 マラソン大会をふりかえって、ぼくは、とてもうれしかったです。そのわけは、目ひょうは三分ちぢめることでしたが、目ひょうにはいかなかったけど、一分ちぢめられたからです。ぼくは、歩かないで、転んでもすぐ立ち上がりました。さいごまであきらめないうれしかったです。次は朝マラソンもがんばります。

**二年 ひまわり 山下 かいと**  
 ぼくがマラソン大会でがんばったことは、はやくはしる事です。そのわけは、れんしゅうでは十番だったけれど、本番は八番になれたからです。来年は五番になりたいです。

## 5年生の野外体験活動 INむつごろうランド

12月14日(火)、5年生は宿泊体験学習の代替行事として、日帰り野外体験活動を実施しました。ねらいは2つです。

- ① 薪割り体験・飯ごう炊飯などの食に関わる体験活動を通して協調性やコミュニケーション能力、問題解決能力を育むことができる。
- ② 校外における集団活動を通して、人間的なふれ合いを深め、楽しい思い出をつくることことができる。

事前に、薪割りの学習等、安全面での配慮が必要な活動を体験しましたが、本番はなるべく子どもの自主性に任せながら活動を進めていきました。飯ごうで炊いたご飯は様々な出来映えでしたが、それぞれに味わい深い自分たちのご飯に満足げな子ども達の笑顔が見られました。この体験を通して実感した学びを次の目標に繋げていくことを期待します。




活動にご協力いただいた保護者及び地域の皆様に心より感謝します。

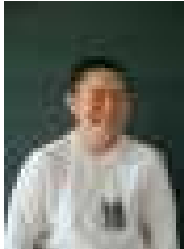
# 6年生「ぼくの夢 わたしの夢」③

小学校生活も残すところ約3ヶ月となった6年生。修学旅行、陸上記録会、マラソン大会、標準学力調査、そして何より日常生活を大切にしながら、学校生活を送ることにより、頼れるリーダーへと確実に成長しています。そしてみなさんには、中学校という新しいスタートラインが近づいてきています。これからは、近づいてきた中学校生活も視野に入れた目標を決め、引き続き努力し、成長を続ける6年生であって欲しいと思います。「あきらめなければ夢は叶う！」どうぞ、心を込めて夢を語ってください。

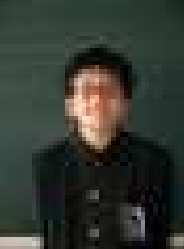
## 西久保希龍 西田 篤生 西田 万流 西田 奏音



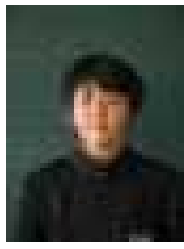
ぼくの夢は、ゲームクリエイターです。その一番の理由は、ゲームが好きであることです。また、みんながおもしろいと思えるようなゲームをつくって、みんなを元気にさせたいからです。そのため、プログラミングやゲームの仕組みなどを知っていききたいです。



これからは、絵が上手になるための練習やストーリー作りをがんばり、専門学校に行つて。学びたいと思います。ぼくは、マンガ家になるという夢を持っています。その理由は、前からマンガが好きで、読んだ人が熱中するマンガを描きたいと思ったからです。




そのために、コンピューターの操作や数学をもっとできるようにしたいです。ぼくは、ゲームのクリエイターになりたいです。その理由は、みんなが楽しくてたまらないようなゲームを作つて、世界中のみんなを笑顔にしたいからです。




成長できると思うからです。これからは、人が困っている時や悩んでいる時などには、必ず声をかけていきます。ぼくは、まだ夢を見つけられません。けれども、人を大切にできる人になりたいです。なぜなら、人を大切にすることによって、自分自身も成長できるからです。

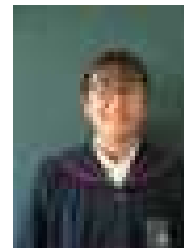
## 樋口 翔優 野崎 叶愛 平川 愛心 平河 佳穂



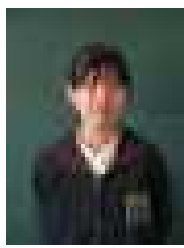
そのためにもこれからは、休みの日にご飯を作ったり、手伝いをしたりして学んでいきたいと思っています。ぼくの将来の夢は、調理師です。なぜなら、おいしいご飯の作り方や栄養について、詳しく学びたいと思ったからです。



これからは、夢を叶えるために勉強を頑張りたいと思います。わたしの夢は、薬剤師です。その理由は、人を助ける仕事につきたいと思っていたからです。薬剤師の仕事内容は、薬の調合など、人の命に関わる仕事です。だから、やりがいもある



とを学んだからです。そのために、日頃から人助けを心がけて、人の役に立てるように努力していきたいです。私は将来、人の役に立ち、誰にでも優しくできるような人になりたいです。なぜなら、四年生の総合の学習で、障害のある人の大変さを知り、人助けは大切だということ



になったからです。これからは、人のことを笑顔にできる職業を見つかけたいです。私は、人を笑顔にできるようになりたいです。その理由は、今まで自分が落ちこんだり、なやみがあった時に、元気がある友達や有名な人に笑顔にされた経験がとても力

